

RG 144
EXCITEMENT EMBODIED

GAT-X105
CINQUE

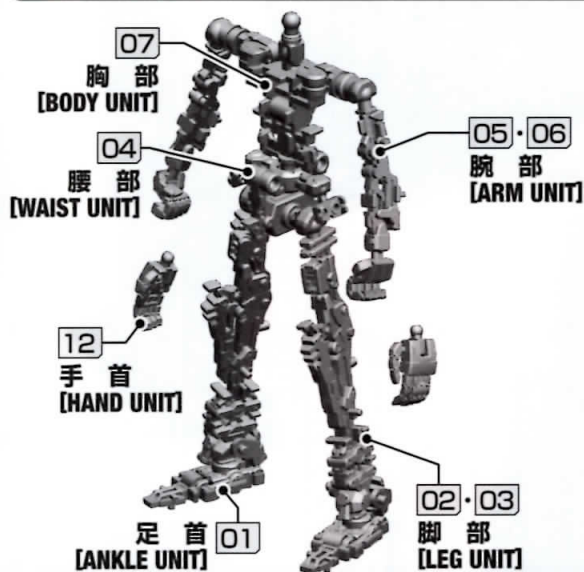
03 AILE STRIKE GUNDAM O.M.N.I. ENFORCER MOBILE SUIT GAT-X105 リアルグレード 1/144 スケールモデル エールストライクガンダム

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

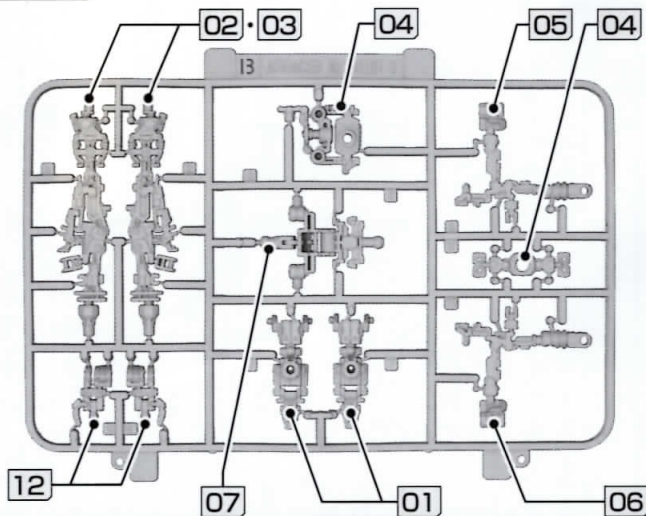


組み立て前の基本説明

アドバンスドMSジョイント3(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります

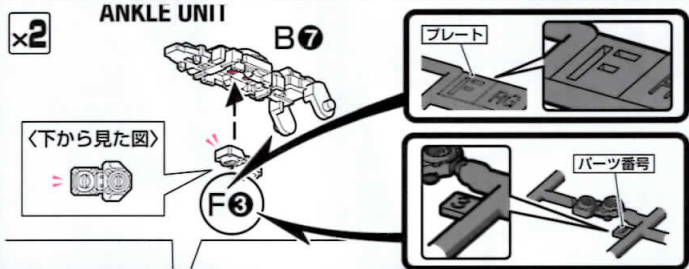


Bパーツ ※表示の番号は、組み立てブロックの番号です。



説明書の見かた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。
(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



部品の向きに注意してください

※組み立て図中に「V」のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

01-1 [足首の組立] ANKLE UNIT

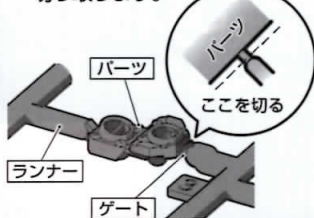


リアリストックデカールの貼りかた

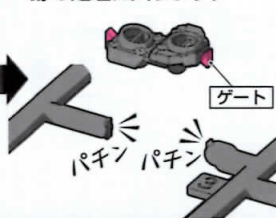


パーツの切り取りかた

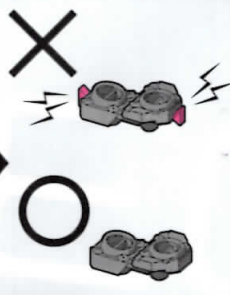
① まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



② パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲートの処理に入ります。



③ ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

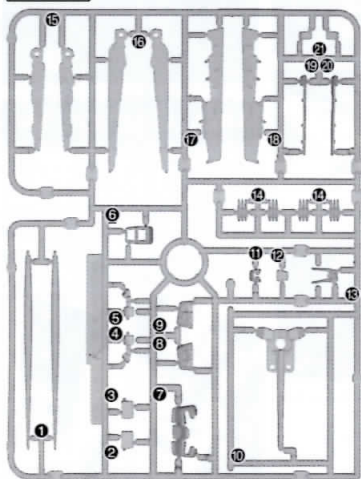
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

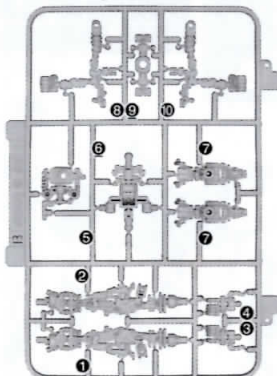
パーツリスト

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属しておりません。別にご用意ください。)

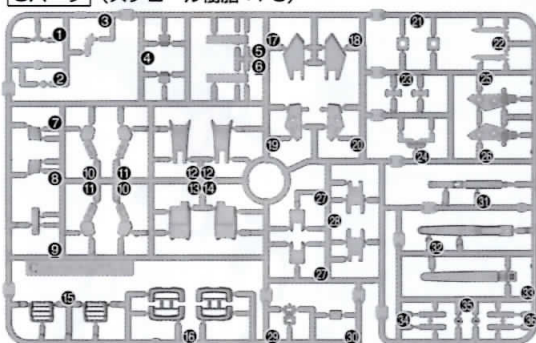
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



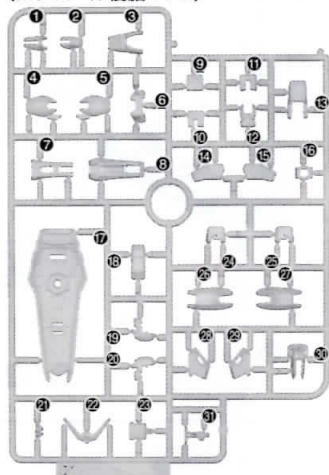
Bパーツ (ABS樹脂: ABS) (ポリプロピレン: PP)



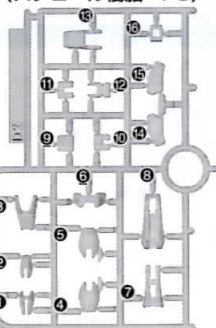
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



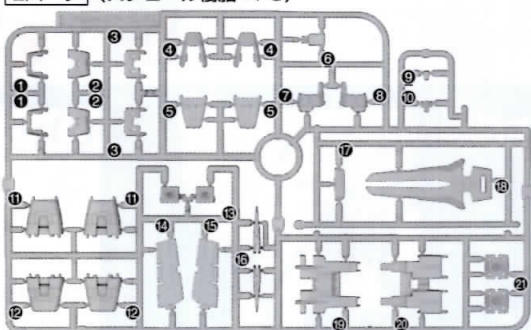
D1パーツ (スチロール樹脂: PS)



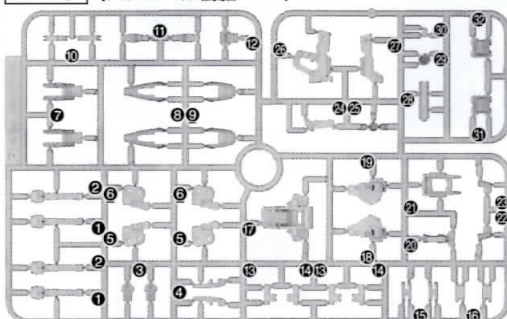
D2パーツ (スチロール樹脂: PS)



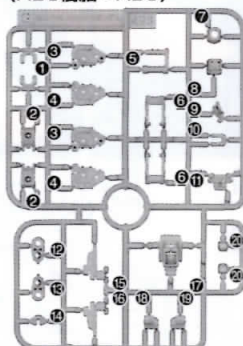
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



Gパーツ (ABS樹脂: ABS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール……………1枚

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求した新ブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しめと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ、1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

REAL SYSTEM リアルシステムとは

モビルスーツの「リアル」を実体験するために生み出された表現技法です。 ●全設定再現：モビルスーツの機能設定を1/144サイズに集約しています。 ●組み立て済みジョイントフレーム：最小限の部品数で、最大限の可動を実現しています。 ●リアルな質感表現デカル：メカとしての質感を金属表現シールで再現しました。

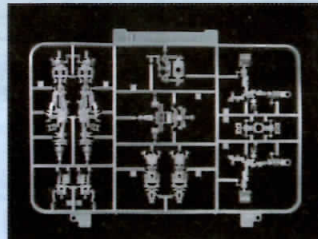
STRIKE GUNDAM

地球連合に所属する大西洋連邦が、オーブ連合首長国の公営企業モルゲンレー社の技術協力のもと、資源コロニー「ヘリオポリス」において機密室に開発していた試作MS。「G兵器」のコードネームを持つ前期GAT-Xシリーズ5機のうち最後に完成した機体で、GAT-X102 デュエル、GAT-X103 (スターと鷲系列のX100系フレームを採用しているほか、GAT-X207 ブリッツ、GAT-X303 イージスなどの技術のフィードバックを経ており、標準的な仕様でありながら、より洗練された機体となっている。「G兵器」は全機がPS装甲を採用しており、ビーム兵器をほとんど持たないザフト軍のMSに対して無敵ともいえる防御力を発揮するほか、新型の高効率ジェネレーターによって小型化されたビーム兵器が標準装備となっており、戦艦を一撃で撃破するほどの攻撃力を備えている。ただし、PS装甲はバッテリー切れによって機能不全に陥るのみならず、それが外観からも一目瞭然であるため、実質的な最大戦闘可能時間は、一般的な量産機よりも短くとも言われている。機体を制御するOS(オペレーションシステム)も「コーディネーター」以外には扱えない不完全なものであった。



ADVANCED MS JOINT

多重インサート成形という特殊技術により、切り取るだけの手軽さでありながら、X100系フレームの精密感や、エールストライクガンダムの驚異的な可動機構を体感することも可能な、リアルグレード専用の内部フレームです。



REALISTIC DECAL

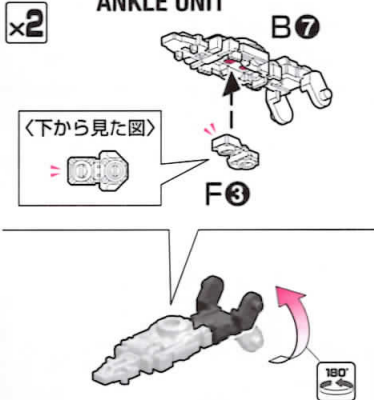
塗装では容易に再現できない「金属の輝き」をシール上で再現することに成功しました。各部のモールドや手足の各関節部に貼ることでメカニカルな質感を簡単に得ることができます。金属色は3種類を再現しました。



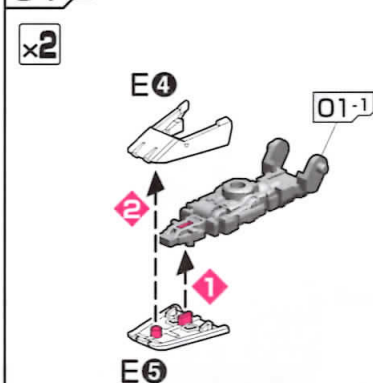
LEG UNIT



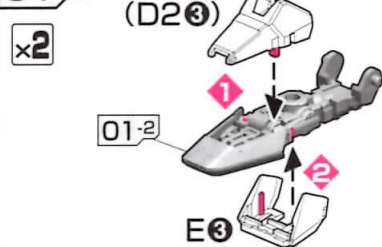
01-1 [足首の組立] ANKLE UNIT



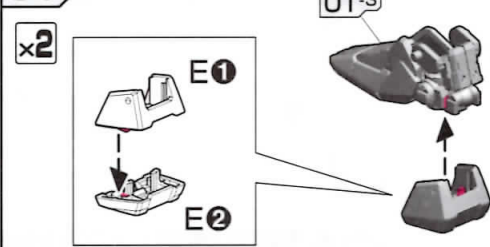
01-2



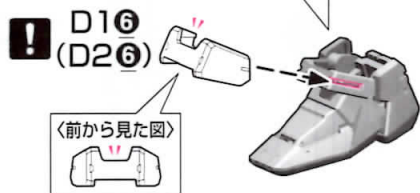
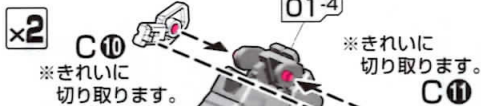
01-3



01-4

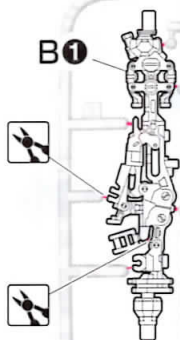


01-5



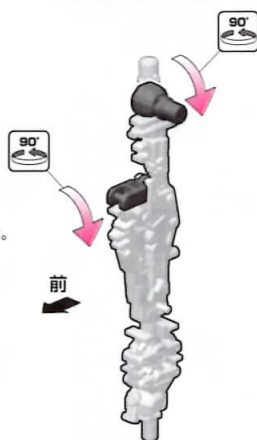
02-1

[右脚の組立] RIGHT LEG

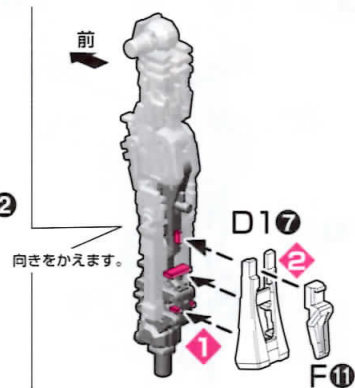
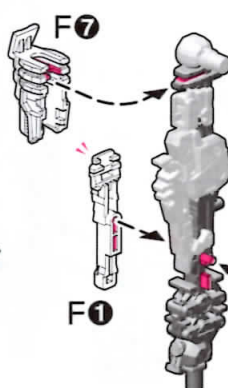
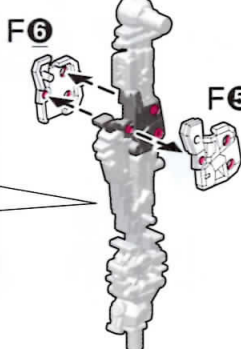
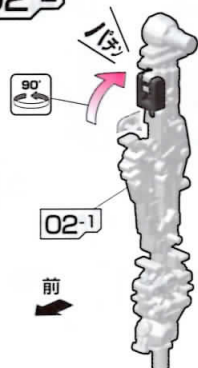


向きをかえます。

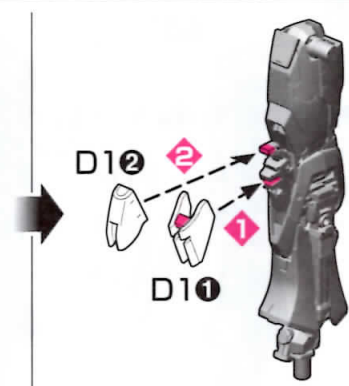
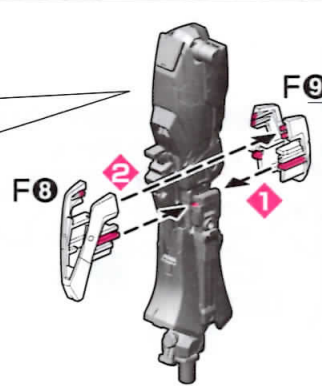
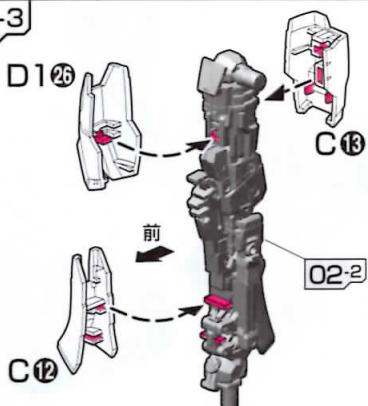
前



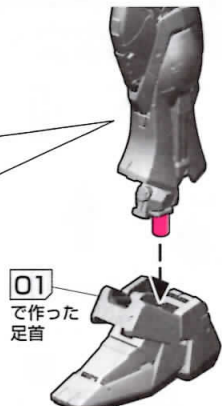
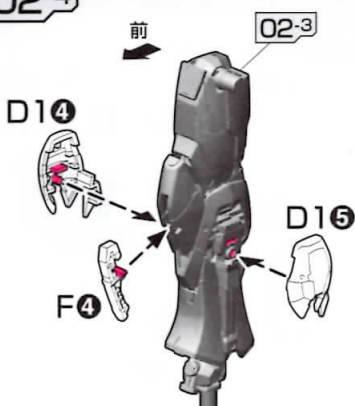
02-2



02-3



02-4



右脚の可動

※可動させる際にはスライドする装甲パーツを押さえないでください。フレームが破損する恐れがあります。

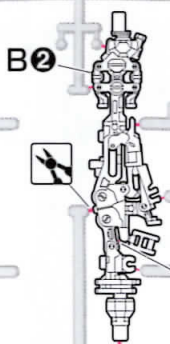


関節の動きと連動して装甲がスライドします。

※左脚も完成後、同様に動かしてください。

03-1 [左足の組立]

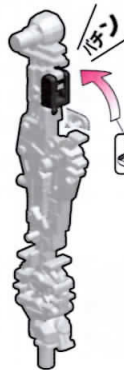
LEFT LEG



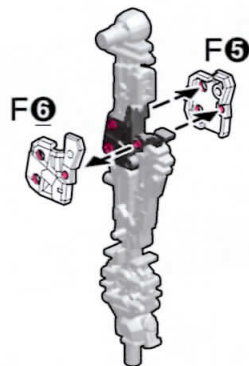
向きをかえます。



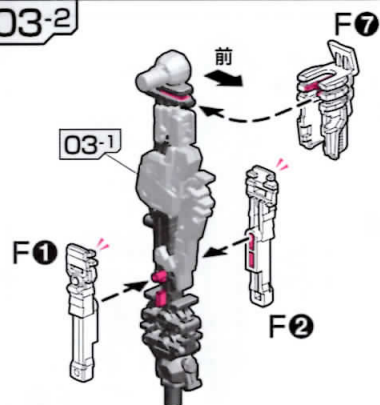
前



90°



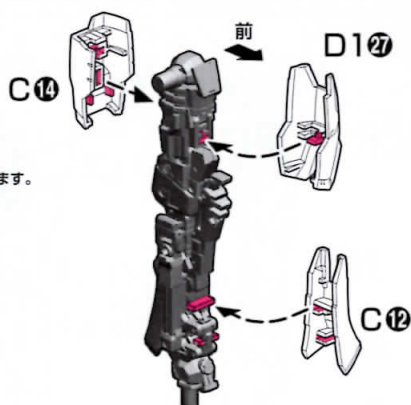
03-2



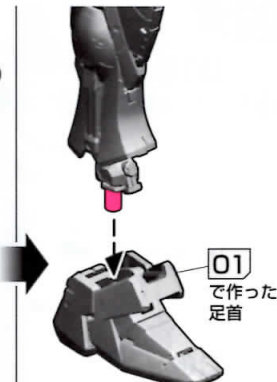
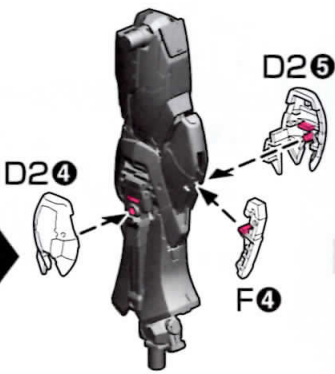
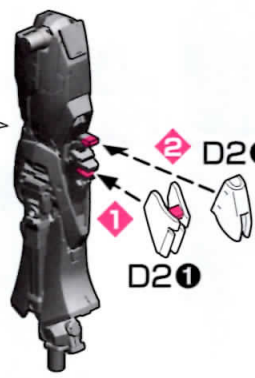
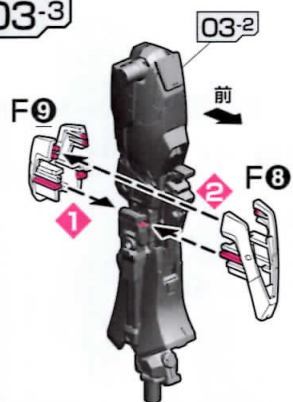
向きをかえます。



向きをかえます。



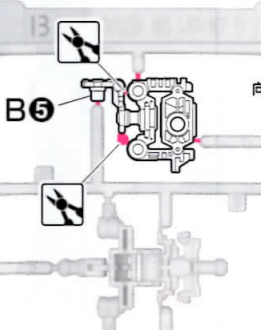
03-3



WAIST UNIT

04-1 [腰部の組立]

WAIST UNIT

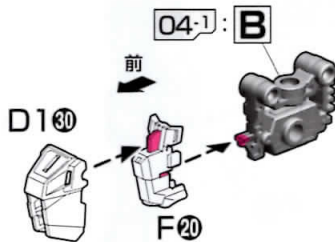


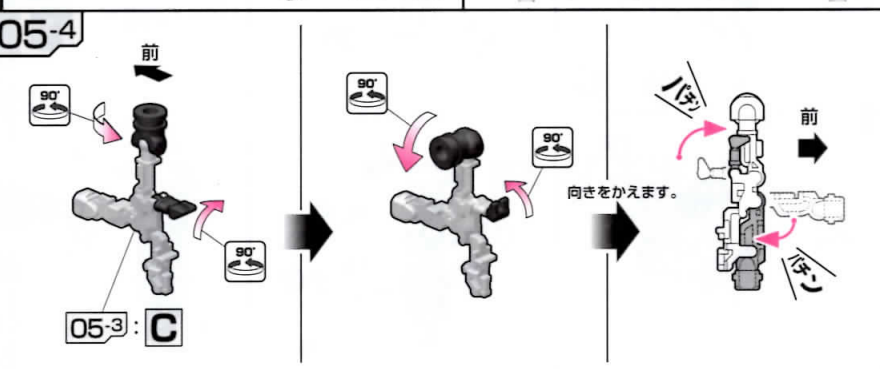
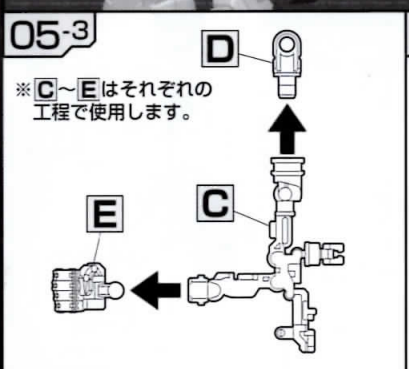
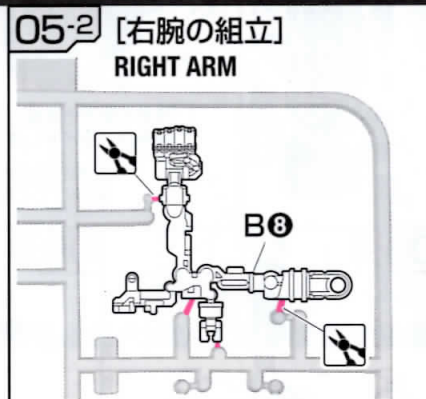
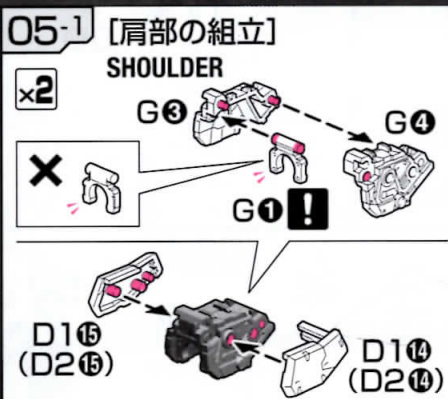
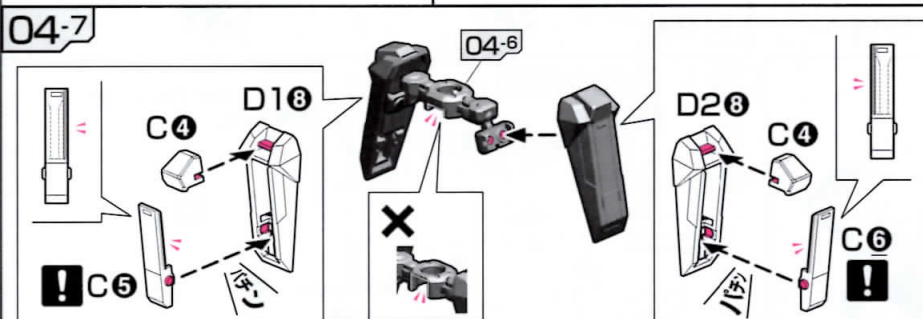
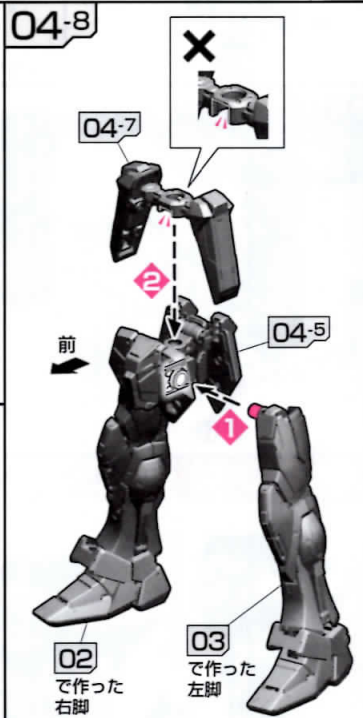
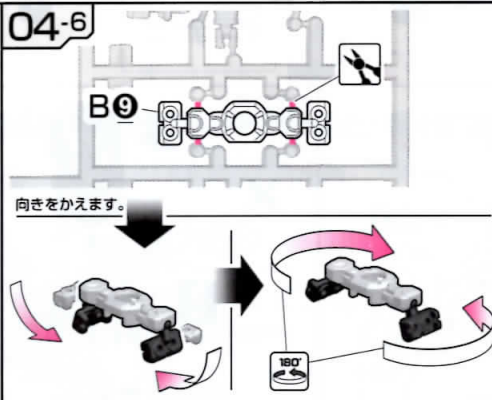
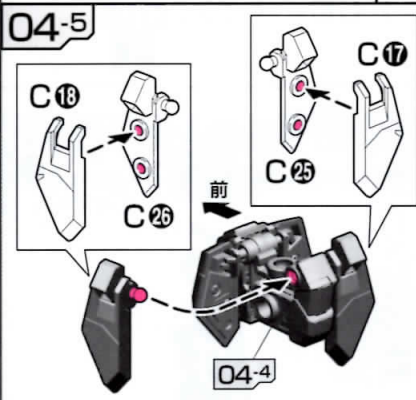
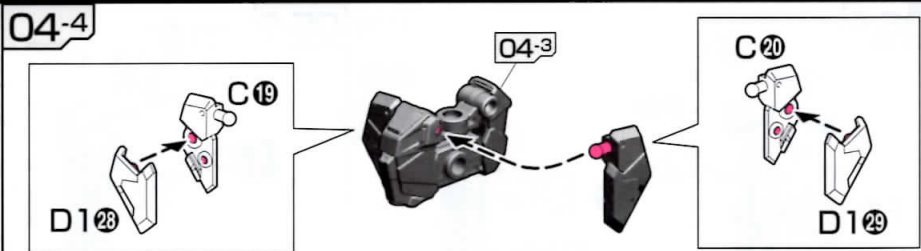
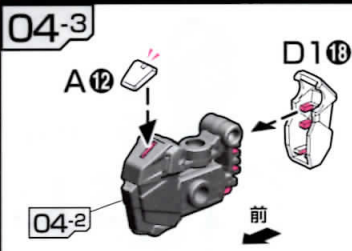
向きをかえます。

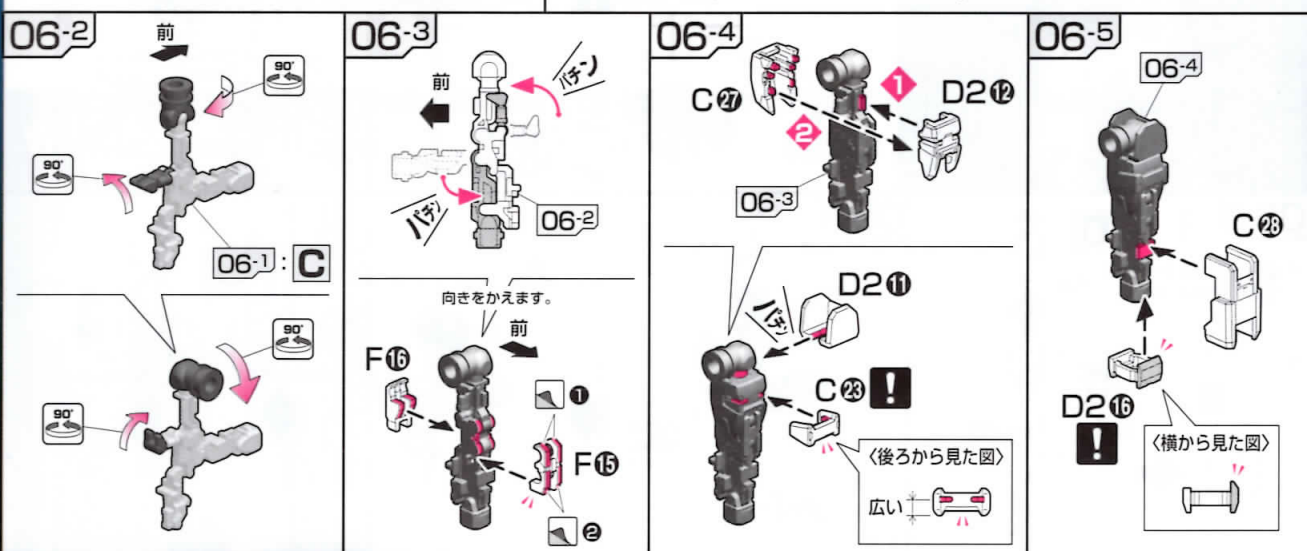
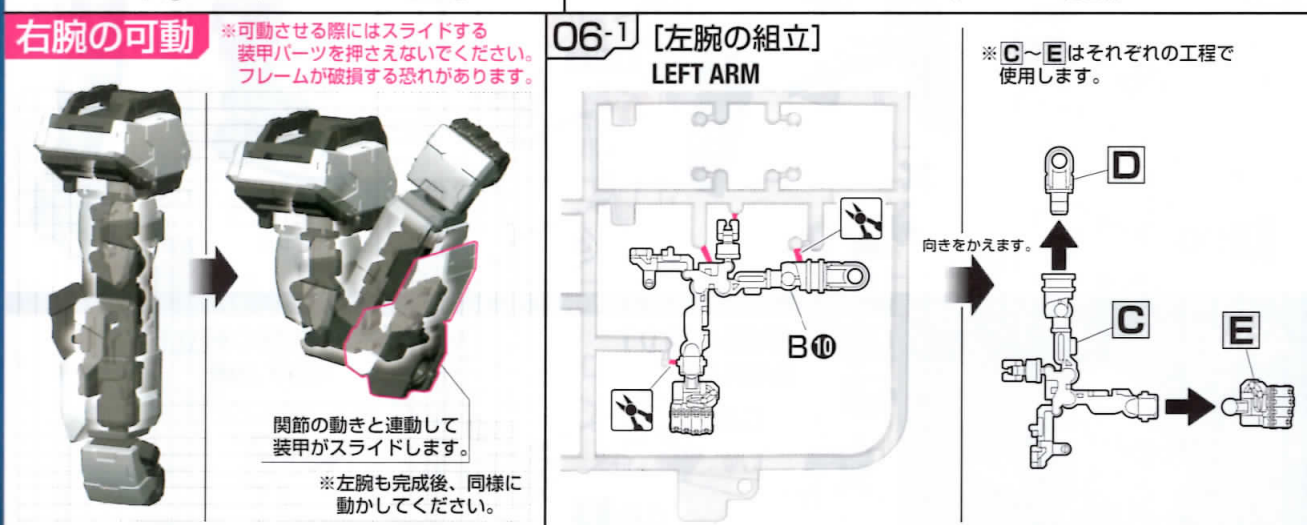
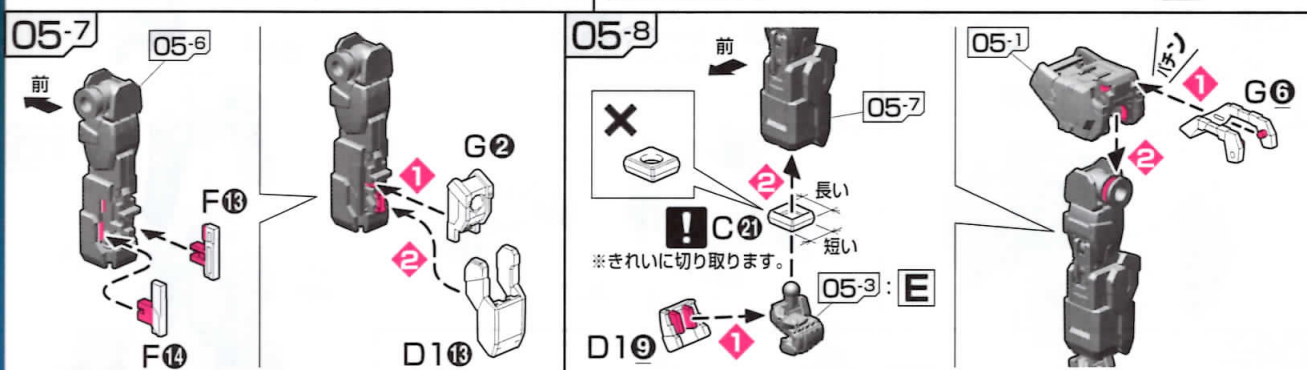
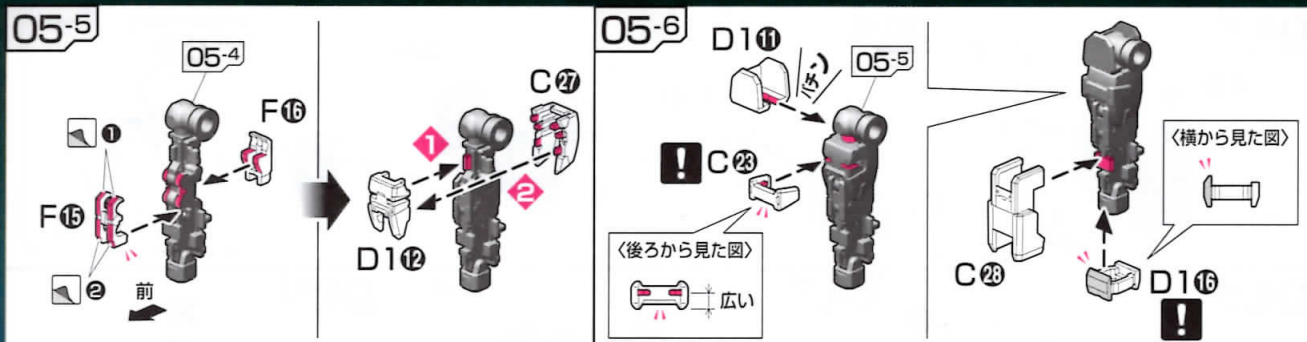


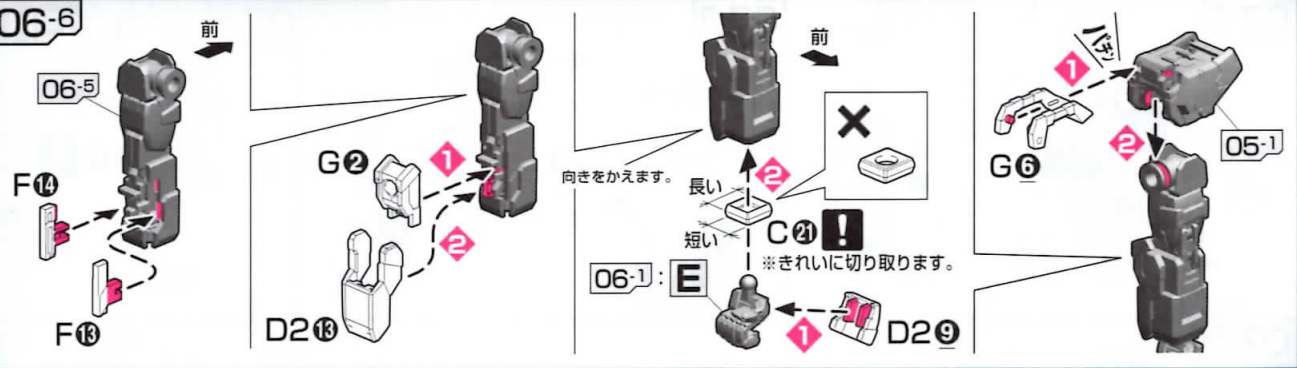
※外れにくい場合は、
回しながら外します。

04-2









PHASE SHIFT ARMOR

フェイズシフト(Phase Shift)装甲とは、一定電圧の電流を流すことで相転移する特殊な金属でできた装甲のこと。そのため相転移(Phase Transition)装甲と呼ばれることもある。相転移した装甲は、一定のエネルギー消費と引き換えに物理的衝撃を無効化することができる。この金属は、相転移に伴って装甲面の分子配列が変わるという性質があるため、パーツごとに「色彩」も変化する。起動する際に「フェイズシフトを展開する」という言い方をすることもある。稼働していないPS装甲はおおむねメタリックグレーで、その状態は「デアクティブモード」と呼ばれる。

COLOR SPLIT PARTS

PS装甲稼働時の色彩は、装甲に加えられる電圧によって決まる。また、それぞれの部位や構造、強度などによって供給電圧が異なるため、機体各所の色彩も異なってくる。実際には、最終装甲材の部材や内部構造、あるいは建造時のパネルラインなどによって、発色する色彩には微細な、或いは大幅な差異が顕在することになる。



PS装甲の色彩の変化を、外装パーツの成形色により再現しています。

WEAPON

57mm高エネルギービームライフル

ライフルタイプのMS用ビームライフル。サブ機の標準的なビームキャノンより大幅に小型化されている一方で、主力艦艇の装甲を一撃で貫通するほどの威力を持つ。ただし、機体エネルギーをグリップのコネクターから直接供給しているため、使用回数や稼働時間は制限されることが多い。エネルギーライカー稼働時には、より余裕を持った運用が可能となる。



対ビームシールド

特殊な共振現象を起こす複合金属材料とするMS用の盾。ビームを拡散、吸収するコーティングも施されており、連続した衝撃を繰り返す敵材の固有振動数との共振効果で敵ビームを断折、拡散させる。

ビームサーベル

ミラージュコロイドの技術を用いて刃状に形成したビームで対象を焼灼、溶断する近接戦闘用のビーム兵器。エネルギーライカーバックに2基搭載されている。

75mm対空自動バルカン砲塔システム-イーゲルシュテルン

戦艦艦艇などにも装備されている標準的な対空防衛機関砲。左右の砲塔部に計2門内蔵されており、接近する敵機やミサイルなどを自動的に追撃、迎撃する。

コンパクトナイフ-アーマーシュナイダー

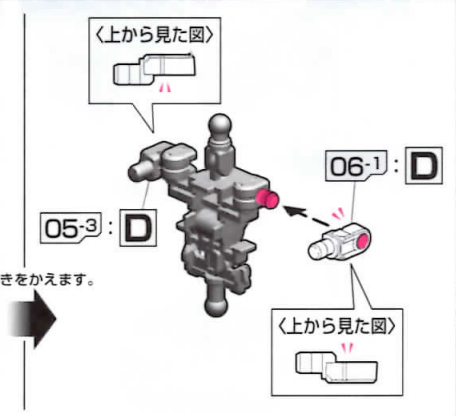
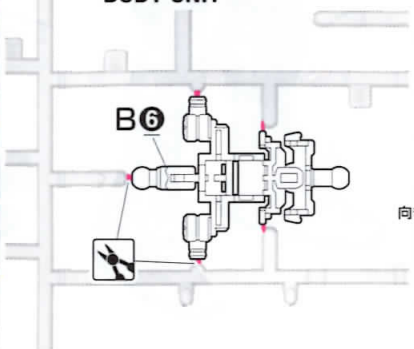
MSサイズの超硬合金製近接格闘用戦闘ナイフ。駆動モーターで刀身を展開・収縮させることで、あらゆる「物質」を切断可能。駆動用バッテリーは内蔵式で、本体のエネルギー消費によらず使用可能。PS装甲であっても設置次第で致命傷を与えることができる。左右の腕部ホルダーに装備されている。



BODY UNIT



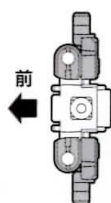
07-1 胸部の組立 BODY UNIT



07-2

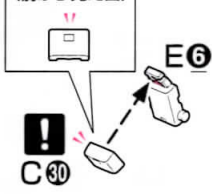


<上から見た図>



07-3

<前から見た図>



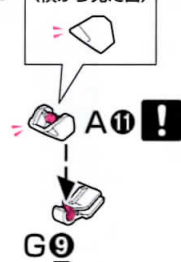
F19

F12

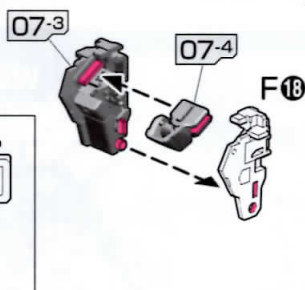


07-4

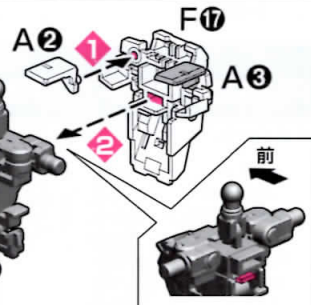
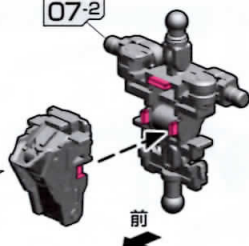
<横から見た図>



07-5

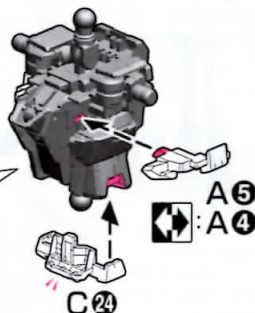
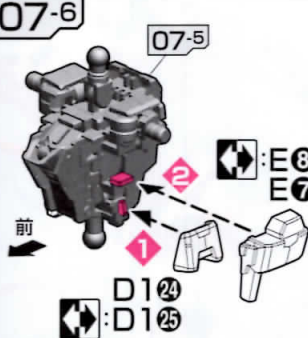


07-2

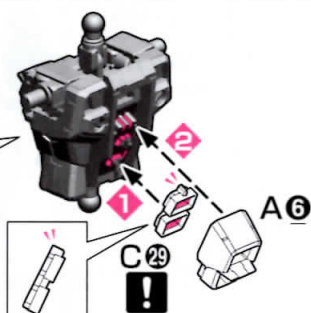
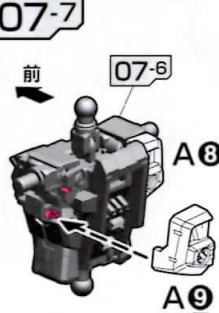


07-6

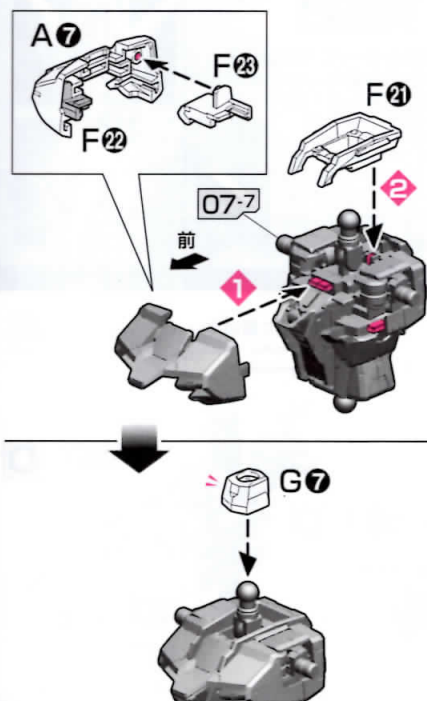
07-5



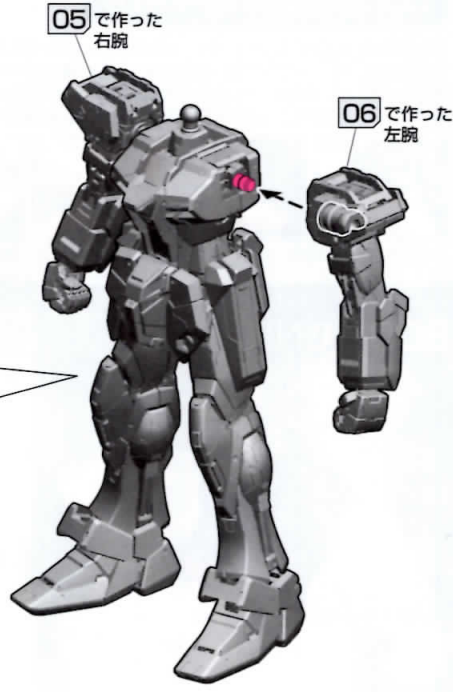
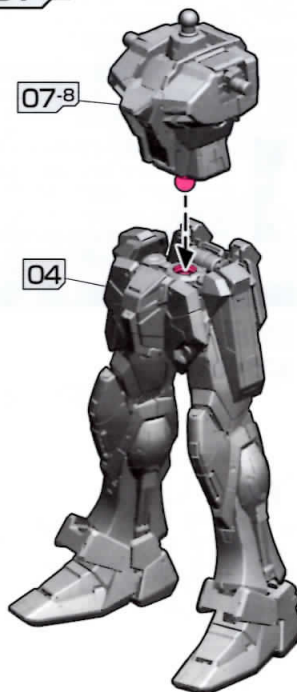
07-7



07-8



07-9

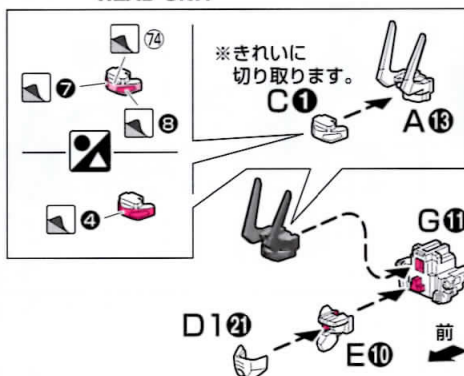


HEAD UNIT

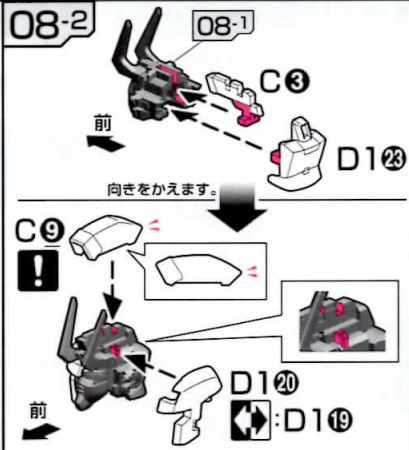


08-1 [頭部の組立]

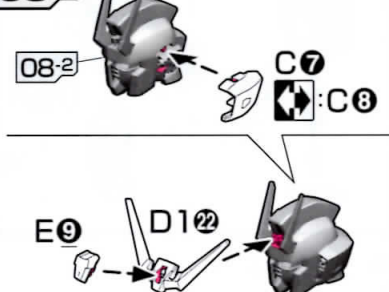
HEAD UNIT



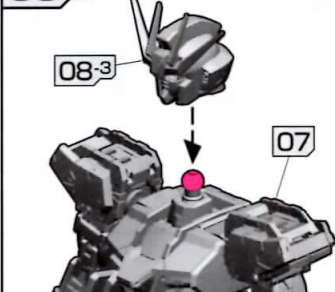
08-2



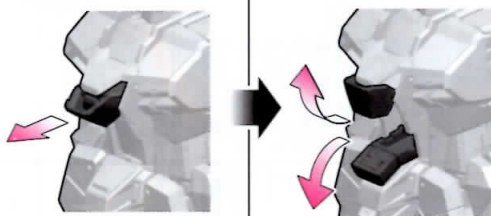
08-3



08-4



＜コクピットハッチの開け方＞



WEAPONS

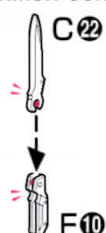


09

[アーモ シュナイダー の組立]

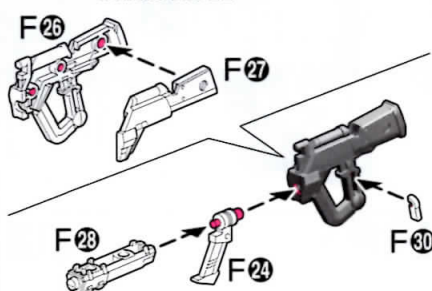
×2

ARMOR-SCHNEIDER

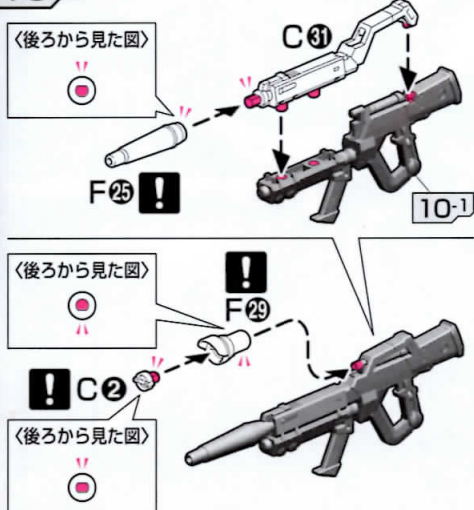


10-1

[ビームライフルの組立] BEAM RIFLE

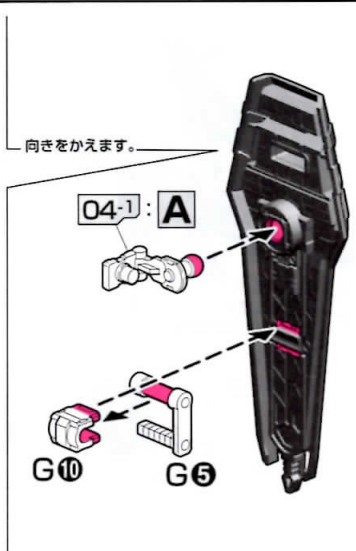
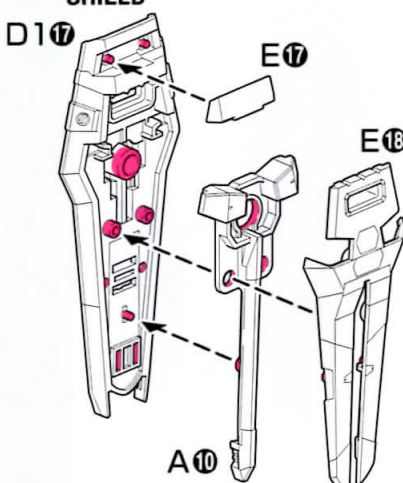


10-2



11

[シールドの組立] SHIELD



※組立図中の
記号説明

どちらかを選
で取りつける

シール
の番号

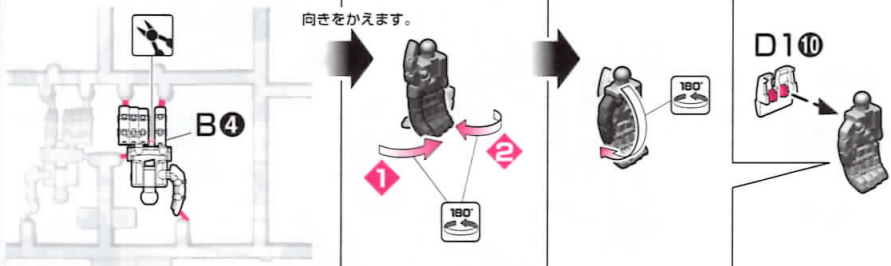
向きに注意して
組み立てる

反対側に取り
付けるパーツ

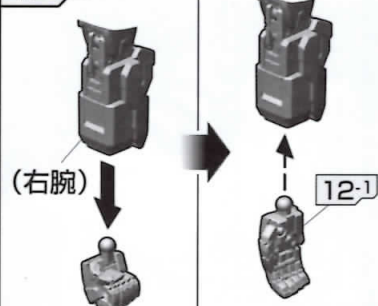
×2 部品を数値の
個数作ります

12-1 [右手首の組立]

RIGHT HAND

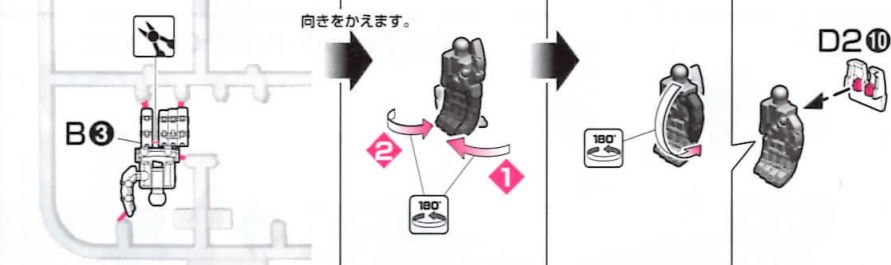


12-2

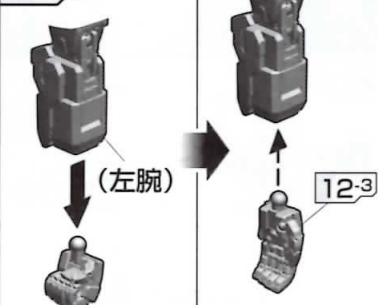


12-3 [左手首の組立]

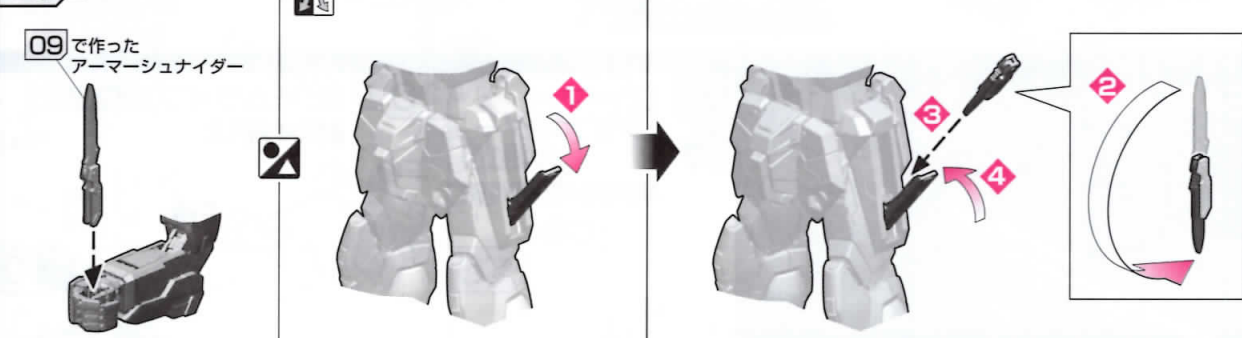
LEFT HAND



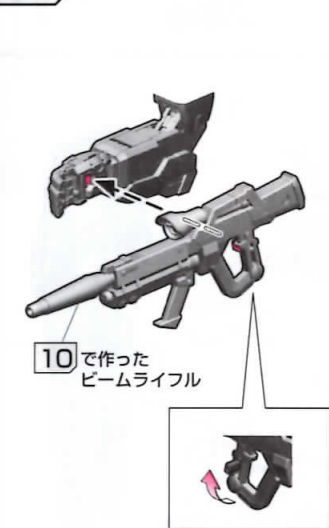
12-4



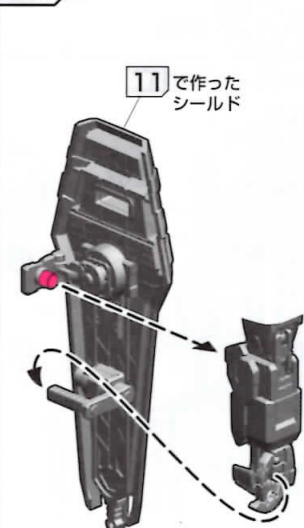
13-1



13-2



13-3



AILE STRIKER



AILE STRIKE GUNDAM
OMNIBENEFORER MOBILE SUIT GAT-X105

STRIKER PACK SYSTEM

「ストライカーパックシステム」とは、地球連合軍がMS用のオプションをトータルシステムとして構築した装備群のことである。高機動戦闘用のエールストライカーパック、近接戦闘用のソードストライカーパック、対艦攻撃用のランチャーストライカーパックなど、特定の戦術に沿った武装や補助推進器などを搭載した換装型のバックパックや追加装備として供給される。機体背面に専用のコネクタを持つMSに、状況に応じたストライカーパックを装備する事で、あらゆる用途や状況に対応可能となる。また、ほとんどの装備には大容量のバッテリーも内蔵されており、MSの稼働時間や武装の運用頻度を延長または改善および強化することができるようになる。



MG
ランチャー
ストライク
ガンダム
(販売中)



MG
ソード
ストライク
ガンダム
(販売中)



AILE STRIKE GUNDAM



エールストライカーパックを装備したストライクは、GAT-X105+AQM/E-X01 エールストライクと呼ばれる。本来は宇宙用の装備だが、大気圏内における機動性の向上にも充分な効果があり、短時間ながらストライクによる空中戦の展開も可能としている。何よりエールストライカーパックには、機体の予備電源を兼ねた大容量バッテリーが内蔵されているため、ビームライフルやPS装甲の稼働に不安を抱えるストライクの標準兵装として使用頻度が最も高い装備であった。また、戦闘中にストライカーパックを換装することで、後方に隠れて補給を受けることなく、即座に前線復帰が可能となっている。また、開発が遅れていたせいでストライクには装備されていなかったビームサーベルも実装されている。ちなみに「エール=Aile」は仏語で「翼」を意味する。

AILE STRIKER



エールストライカー
AILE STRIKER
型式番号：AQM/E-X01
重量：20.3t
武装：ビームサーベル×2

冷却用のラジエータープレート兼用の大型可変翼と大容量バッテリー、4基の高出力スラスターを持つ高機動戦闘用バックパック。

SKY GRASPER



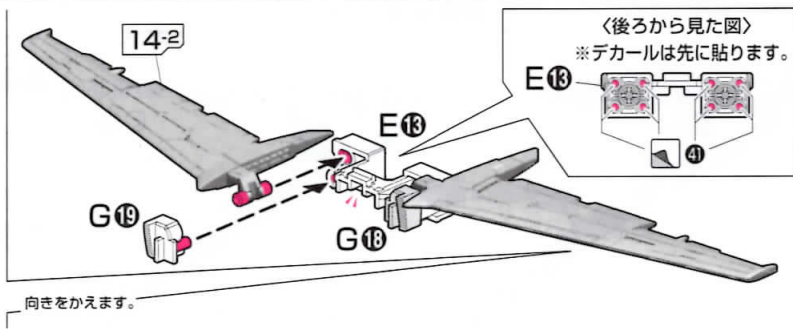
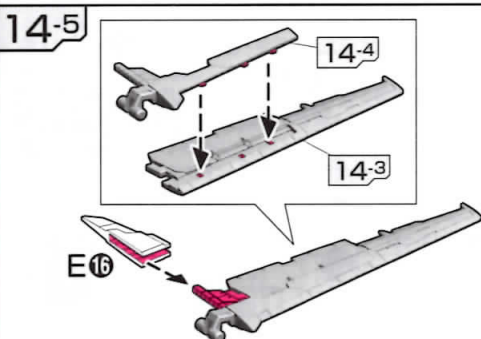
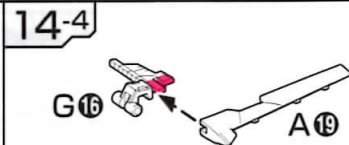
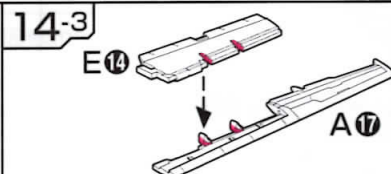
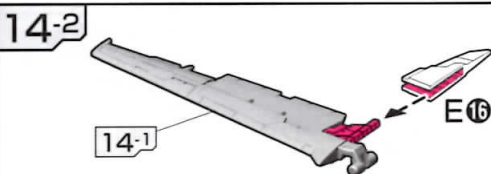
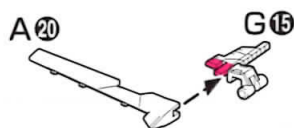
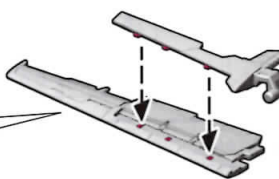
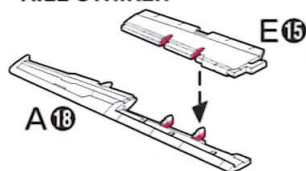
PG
スカイ
グラスパー
(販売中)

ストライクの戦術支援用として開発された戦闘攻撃機。ストライカーパックの装備、運用、運用が可能。

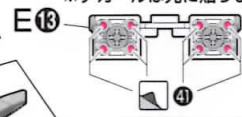
スカイグラスパー SKY GRASPER
型式番号：FX-550 全長：12.46m
武装：20mm機関砲×4/中口径キャノン砲×2/砲撃式大型キャノン砲×1/ウェポンベイ×2(対艦ミサイル×各1)/各種ストライカーバック兵装

14-1 [エールストライカーの組立]

AILE STRIKER

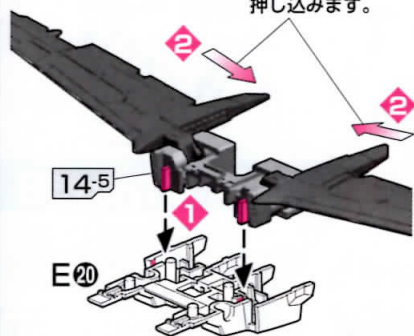


〈後ろから見た図〉
※デカールは先に貼ります。

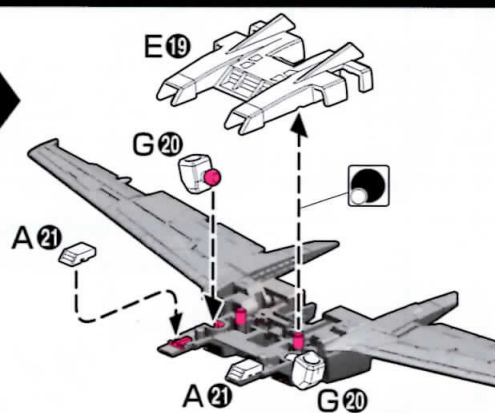
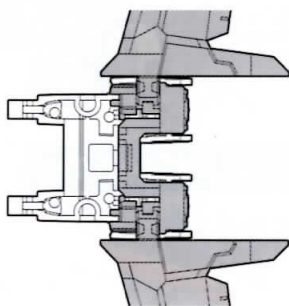


向きをかえます。

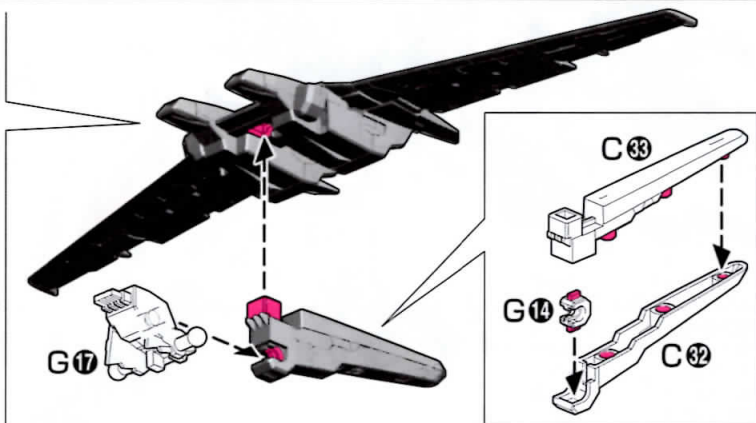
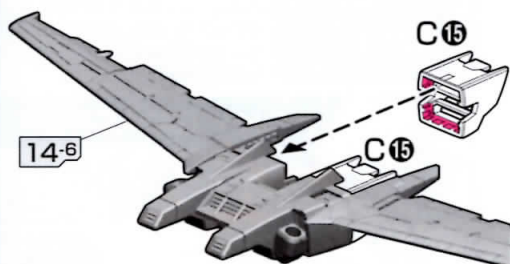
14-6

※両羽根を
押し込みます。

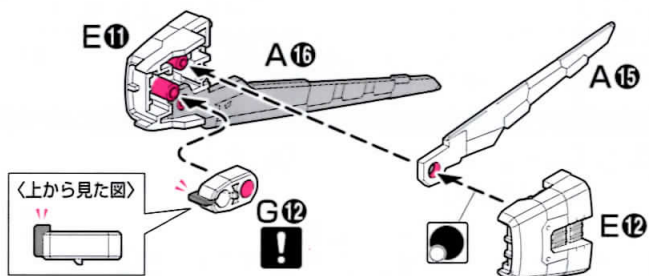
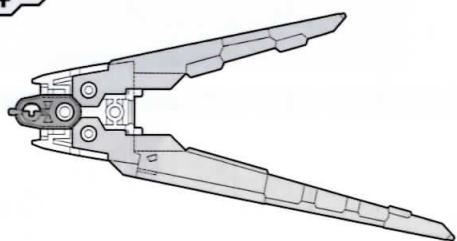
<上から見た図>



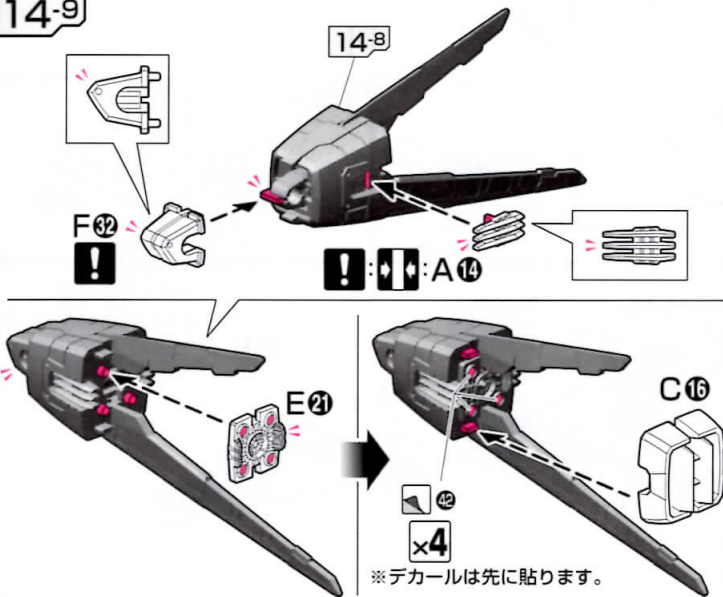
14-7



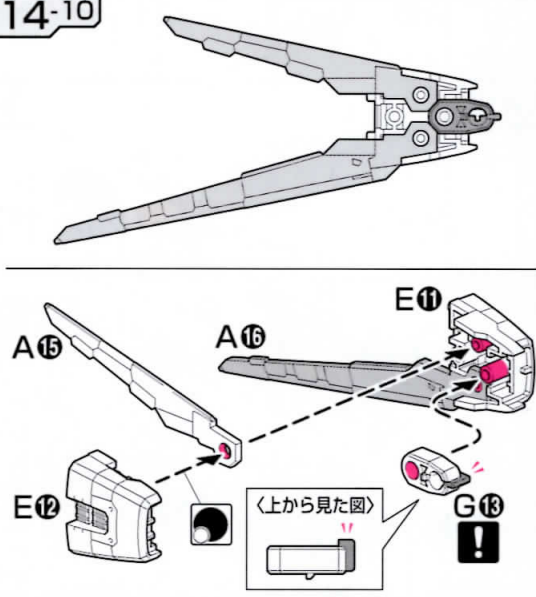
14-8



14-9



14-10



14

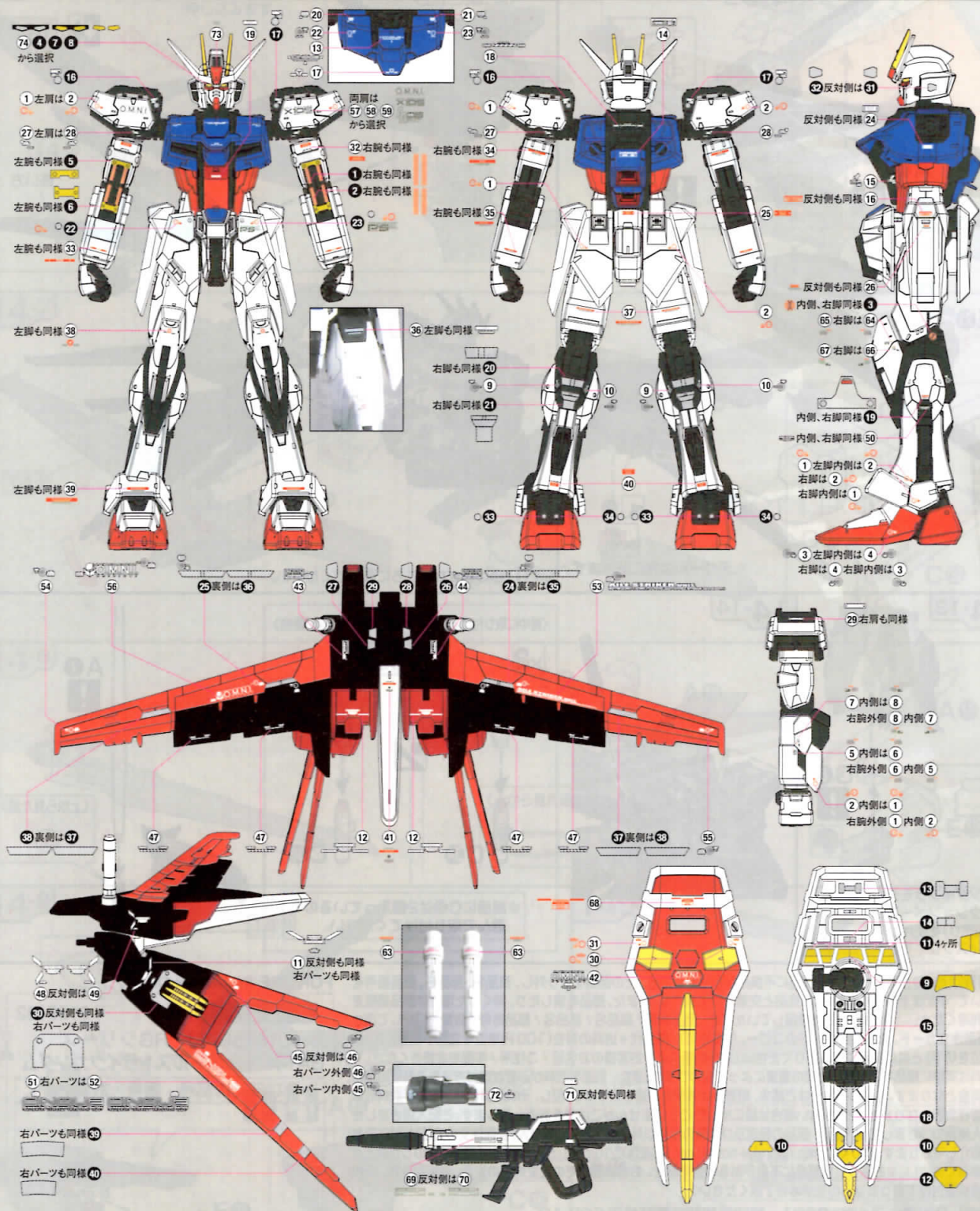
※組立図中の
記号説明後から
組み立てるシールの
番号向きに注意して
組み立てる両側に同じパーツ
を取りつける×4 部品を数値の
個数作ります

※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。

※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。

※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。



※このマーキングはプラモデルオリジナルのものです。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。※シールを貼る際にはピンセットの使用をお勧めします。

COLOR CHART

※塗装を楽しむ方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

■ 胴・シールド等ホワイト部の塗装色。
ホワイト(100%)
■ スネ等フライングレールの塗装色。
ホワイト(90%) + ニューラルグレー(10%) + ブルー(少量)
■ ビームサーベルグリップ等ホワイト部の塗装色。
ホワイト(85%) + ニューラルグレー(10%) + ダークアース(5%) + イエロー(少量)
■ 腕等ブルー系の塗装色。
ブルー(100%) + ホワイト(少量) + ブラック(少量)

■ 肩等レッド部の塗装色。
シャインレッド(60%) + モンザレッド(40%)
■ バック(バック等)ダークレッド部の塗装色。
モンザレッド(60%) + ワインレッド(マルーン)(40%)
■ アンテナ等イエロー部の塗装色。
イエロー(60%) + ホワイト(30%) + オレンジ(10%)
■ 関節等ダークグレー部の塗装色。
ミッドナイトブルー(90%) + ホワイト(10%)

■ バック(バック等)ブラック部の塗装色。
ブラック(100%)
■ 1/144キラーヤマト

■ 胴等はダーク色の塗装色。
はだ色(100%)
■ 腕等ブラック部の塗装色。
マホガニー(100%)
■ ノーマルスーツ等ホワイト部の塗装色。
ホワイト(100%)
■ ノーマルスーツ等ブルー部の塗装色。
インディブルー(60%) + ホワイト(30%) + ティタナグリーン(10%)
■ ミッドナイトブルー(100%)
■ バック(バック等)ブルー系の塗装色。
ミディアムブルー(100%)